

失われた10支族

アブラハムの息子イサクには、エサウとヤコブという双子の息子が生まれ、ヤコブには12人の息子が生まれた。このヤコブが後に「イスラエル」と改名し、その12人の息子たちは「イスラエル12支族」の基礎となったのである。

「イスラエル12支族」

- ◆**ルベン族**……………優れた威厳と優れた力の持ち主。水のような奔放性。少数派。
- ◆**シメオン族**……………暴虐性。国中に散らされる。
- ◆**ユダ族**……………獅子のように獲物によって成長する。王権と指導力。繁栄。自己防衛。
- ◆**ダン族**……………己の民を裁く。マムシのような狡猾さ。
- ◆**ナフタリ族**……………牝鹿のような美人系。善良さ。優雅さ。恵みに満ち足りる。
- ◆**ガド族**……………防衛的。勇敢さ。正義感。最良の地を見つける。
- ◆**アシェル族**……………王の食卓に美味を供える。穏やかさ。
- ◆**イッサカル族**……………たくましいロバのよう。労働。苦役を強いられる。
- ◆**ゼブルン族**……………海辺に住む。そこは舟の出入りする港となり、その境はシドンに及ぶ。
- ◆**ベニヤミン族**……………オオカミのように好戦的。主に愛される者。
- ◆**マナセ族& エフライム族**……………大自然の祝福。膨大な恩恵。生産の祝福。地の果て果てまで、
国々の民をことごとく突き倒していく進出力。

この中 イスラエル王国の分裂そして滅亡によって
ユダ族とベニヤミン族の2支族以外の10支族は分散し消えてしまった。

(「[ヘブライの館2](#)」より)